

よなばる議会だより



✿ 住みやすいまちへ—あなたの声をとどけます



江口ホエールズ



与那原マリンズ



当添シーマンズ

当添シーマンズ
優勝

第136回 与那原町少年野球夏季大会(7月19日開催)

与那原町3チームと西原町1チームが対戦 ■1位:当添シーマンズ ■2位:西原バッファローズ(招待チーム)

令和7年 第2回 定例会（6月議会）

6月に開催された定例会は6月9日（月）～13日（金）までの5日間の会期で開催され、報告2件、審議事項として議案9件（補正予算含む）、陳情1件、委員会提出議案1件、議員提出議案1件、選挙2件の合計12件が審議され、全て全会一致で可決されました。

議案審議と議決結果

事件番号	件名	結果
選挙第8号	与那原町選挙管理委員会委員の選挙	全会一致で可決 選挙第8号・第9号 議長指名推薦
選挙第9号	与那原町選挙管理委員会補充委員の選挙	
議案第25号	北海道厚岸郡浜中町とのフレンドシップタウン協定について	
議案第26号	与那原公園トイレ棟建築工事（建築）請負契約について	
議案第27号	与那原町水道法施行条例の一部を改正する条例	
議案第28号	令和7年度 与那原町一般会計補正予算（第2号）	
議案第29号	令和7年度 与那原町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	
議案第30号	令和7年度 与那原町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	
議案第31号	令和7年度 与那原町下水道事業補正予算	
議案第32号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を変更する条例	
議案第33号	令和7年度 沖縄県域GIGAスクール第2期学習者用端末等の調達業務物品購入契約について	
陳情第3号	高額療養費制度の負担上限引き上げの撤回を求める意見書	
委員会提出議案第3号	高額療養費制度の負担上限引き上げの撤回を求める意見書	
議員提出議案第4号	西田昌司参議院議員による沖縄戦の実相をゆがめ、否定する発言に対する抗議決議文	

※欠席者なし

質疑内容

※開議質問のみを掲載しています（休憩質問は公式な質問ではないため）。

議案25号

北海道厚岸郡浜中町とのフレンドシップタウン協定について

Q 北海道浜中町に決定した、根拠や理念、及び今後の具体的な計画を伺う。（相羽議員）

A 浜中町との関係は平成7年に商工会が協定を結んだことに由来する。両町長の話し合いで30年目の節目に自治体として協定を結び連携を深めることになった。各課で取り組みを検討中で、内容が決まり次第予算含め上程していく予定である。（岡総務課長）

【提言】

町の税金を使うので、双方でしっかり話し合った上で、持続可能な取り組みを進めて欲しい。（相羽議員）

議案26号

与那原公園トイレ棟建築工事（建築）請負契約について

Q 安心・安全のため、トイレの扉の下を少し大きめに空けられないか。（諸見里議員）

A 設計が出来上がっているため、仕様の変更が可能か、確認申請との関係含め、設計士と確認しながら検討したい。（金城まちづくり課長）

【提言】

山にあるため、安全対策が必要である。利用中か確認できると安心なため、しっかり検討していただきたい。（諸見里議員）

議案28号

令和7年度与那原町一般会計補正予算（第2号）

Q 土木費の工事請負額が2億8000万円の減額となっているが、読み違いなのか、査定が変わったのか、または、何かを止めたのか説明いただきたい。（志村議員）

A 見積もりが疎かになったとか、変更があったとかではなく国の補助金が少なく県からの配分が減ったことが要因である。（金城まちづくり課長）

おわびと訂正

議会だより145号（令和7年7月1日発行）に掲載した我謝孟範議員の一般質問（P.13）におきまして、名称の記載に誤りがありました。正しくは右記の通りです。訂正してお詫びいたします。

誤：美津嶽
正：三津武嶽

委員会提出議案第3号

意見書

高額療養費制度の負担上限額引き上げの撤回をもとめる

高額療養費は、同一月にかかった医療費の自己負担分が高額になった場合に、自己負担限度額を超えた分を後日払い戻す制度です。すべての世代で1,250万人が利用しています。

しかしながら、厚生労働省において、現役世代の保険料の負担軽減等を目的として、自己負担限度額引き上げの検討が行われています。

引き上げ額は年収により細かく設定されています。例えば年収370万～770万の層では、最終的に1か月あたり最大5万8,500円の負担増となり、月額負担が13万8,600円に達する可能性があります。

こうした負担増に対し、がん患者や難病患者で構成される3団体が、2025年1月29日に「高額療養費制度引き上げ反対」のオンライン署名を実施しました。

わずか5日間で7万人を超える署名が集まり、多くの患者・家族の声が寄せられていることが報じられています。「現役世代の中には、仕事や日常生活を続けながら、ぎりぎりの範囲で毎月医療費を支払い続けている患者とその家族もいる。負担上限額が引き上げられれば上限まで支払っている患者、特に「長期にわたって継続して治療を受けている患者とその家族」にとっては、生活が成り立たなくなったり、治療の継続を断念せざるを得なくなる可能性が高まる」としています。

また、開業医などで構成される全国保険医団体連合会（保団連）が、がん患者の子育て支援団体「キャンサーペアレンツ」の有志と共同で調査を行っています。

調査では「病気で収入が減る、治療費や子育て費用がかさみ、現状でも家計が厳しい」との回答が5割を超え、医療費負担が増えた場合に「治療中断を考えている」との回答が4割、「治療回数の減少を考えている」との回答が6割（複数回答）、「子どもの進路変更を検討せざるを得ない」が5割を超える等、深刻な実態が明らかになっています。

これだけの影響を及ぼしながら、厚生労働省の試算によると、保険料の引き下げ額は月90円から400円程度にとどまる見込みです。高額療養費制度は、がん患者をはじめとする重篤な疾患の治療を受けながら高額な医療費を支払う患者・家族にとって、まさに「命綱」といえる制度です。今回の制度「見直し」は、その命綱を断ち切るに等しいものです。

患者団体の声を受け、石破総理は「年4回以上は自己負担額の見直しを凍結」を打ち出しました。円安・原油高騰による異常な物価高や「令和の米騒動」により多くの県民・国民は生活苦にあえいでいます。今求められるべきは医療費の窓口負担の引き下げです。凍結はいずれ解冻されます。県民・国民の暮らしと健康を守るために、負担上限額の引き上げ検討の撤回を求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

令和7年6月13日

沖縄県与那原町議会

宛先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣

議員提出議案第4号

抗議決議文

西田昌司参議院議員による沖縄戦の実相をゆがめ、否定する発言に対する抗議

令和7年5月3日の憲法記念日に、那覇市内で開催された「憲法シンポジウム」において、講演を行った自民党の西田昌司参議院議員が、ひめゆりの塔の展示説明に触れ、「要するに日本軍がね、どんどん入ってきて、ひめゆりの隊がね、死ぬことになっちゃったと。そして、アメリカが入ってきてね、沖縄は解放された。そういう文脈で書いてあるじゃないですか。あそこは、そうするとね、あれで亡くなった方々、本当に救われませんよ、本当に。だから歴史を書き換えるということになっちゃうわけですね」と発言した。

また、西田氏は、その後も「沖縄の場合、やっぱり地上戦の解釈を含めてですね、かなり無茶苦茶な教育のされ方をしていますよね。だから、そのことも含めてもう一度、我々自身がですね、自分の頭で考え、自分の頭で物を見てですね、そしてその流されている情報が、何が正しいのかどうかということですね、自分たちで取捨選択して、そして自分たちが納得できる歴史を作らないといけないと思いますよ」とも発言した。

西田氏の発言は、甚だしい認識錯誤であり、沖縄戦の実相をゆがめ、戦没者や戦争体験者を冒瀆し、沖縄県民の尊厳を踏みにじり、戦後沖縄の歩みなどの歴史の事実を歪曲するもので、本町議会は、激しい憤りをもって抗議する。

沖縄戦に動員され、犠牲になったひめゆり学徒隊らを追悼する「ひめゆりの塔」の前にある石碑に刻まれた「ひめゆりの塔の記」をはじめ、そばに建つ「ひめゆり平和祈念資料館」の展示内容にも、西田氏発言のような記述は過去にも現在にも存在の事実はなく、ひめゆり平和祈念資料館関係者も明確に否定している。

西田氏は「ひめゆりの塔」に言及したことを、「T P O（時、場所、場面）をわきまえるべきだった」と弁明したが、沖縄の歴史教育や平和教育を非難した根幹部分は謝罪も撤回もしていない。

本町議会は再び沖縄を戦場にさせないことを表明するとともに、西田氏に求めるのは、戦後80年たった今も、癒えることのない戦争体験者や遺族の深い悲しみの声に真摯に向き合い、沖縄戦の実相・史実を正しく認識することで、発言を撤回し沖縄県民への謝罪を強く求める。

以上、決議する。

令和7年6月13日

沖縄県与那原町議会

宛先：西田昌司参議院議員、内閣総理大臣、自由民主党本部

質問

「こども誰でも通園制度」の活用目的は

答弁

一時的に育児からの解放と、人との関わりで成長を促す——子育て支援課長



こ ども 支援 課 長
み づ ち 史 子 議員
諸見里史子議員

月から2歳までの未就学児となっており、1か月につき10時間までの利用が可能である。

質問 保育士の負担増は。

新里子育て支援課長 実際に実施する場合は「余裕活用型」であり、会計年度任用職員も配置し、負担増にならないよう配慮し、職員には事前に周知しながら、話し合いをしたい。

余裕活用型とは…保育園の定員数に在籍児童数が満たない場合定員に余裕のある児童人数範囲で、一時的に預かりを行う制度。

女性防火クラブ

主なイベント活動

質問 女性防火クラブの活動状況を伺う。

吉野生活環境安全課長 令和7

年4月現在45名。活動内容は

- ① 火災予防啓蒙活動
- ② 火の用心
- ③ 救命救急講習

- ④ 東部ファイヤーフェスティバル活動
 - ⑤ 消防出初式
- などの各種イベントがある。

不妊治療助成金
3年間で99人が活用

質問 「不妊治療」過去3年の助成金を受けた人数は。

照屋健康保険課長 令和4年33

人、令和5年40人、令和6年26人である。体外受精、人口受精は保険適用される。

質問

今後、助成金の予定は。

照屋健康保険課長

治療費に対

して出している市町村もあり、参考にししながら、今後予算も絡んでくるので、どのような形でできるか検討していきたい。



赤ちゃんを授かりたい
カップルに助成金で
負担軽減を!

その他の質問

- 小・中学校トイレへの生理用品常備の現状
- 女性議会の開催
- ごみ収集事業や分別方法
- パークゴルフの用具購入の助成金

交通指導
ボランティアの方へ
かっぱや雨靴の配布を!



町政へここが聞きたい！

質問

国が推奨している5歳児健診の導入予定はあるか

答弁

医師等専門職の確保など課題があるため現在は未定 — 健康保険課長

質問

就学時に的確な個別対応が出来るよう、国は5歳児健診を推奨しているが、本町として導入予定はあるか、課題を含め説明をいただきたい。また、連携が必要になる各課はどう考えているか。

照屋健康保険課長

現時点では

導入は未定である。5歳児健診は発達障害などの早期発見、早期支援に繋げることが主な目的になっているため、専門医や、保育士、幼稚園教諭、教育委員会、言語聴覚士や作業療法士など専門職の確保が必要になる。また、関係機関が

乳幼児向け健診の内容

乳幼児健診

与那原町で現在実施している健診

法律で義務化されている1歳6か月児健診と3歳児健診（発育発達及び子育ての状況を確認し支援に繋げる）。町独自で、2歳児歯科健診及び月齢健診等がある。

5歳児健診

国が新たに推奨している健診

特に、子供の発達特性について確認し、就学前からの支援に繋げることを目的に実施する。

発達障害等の早期発見や支援に焦点が置かれている。

「トーチカ」への

歩道仮設の進捗は

質問

今年の3月議会で、戦後80年という節目の今年、トーチカを平和学習に活用できるよう環境作りをお願いしたところ、歩道の仮設を検討する旨の返答をいただいたが、どのような状況か。

与那嶺生涯学習振興課長

地権

者へ趣旨や目的を説明している。また、現在の予定地は大雨時に洪水することが土地使用者からの情報でわかったため、対策を講じた歩道にするか、または、別ルートに設置できないか検討している。その地権者を含めて引き続き協議が

平和学習に活用
できるような対策を

旧日本軍が設置したコンクリート製の防御陣地「トーチカ」

必要になる。今年度中には何らかの進捗を見せたいと思っている。

マイナンバーカード
更新への対応は

質問

今年はマイナンバーカードそのものと、保険証機能に活用されている電子証明書の更新が集中すると思われるが、準備等対応はできているか。

安仁屋住民課長

それぞれに、シ

ステム機構から有効期限の3か月前に通知が行く。今年は下半期に更新が集中するため、人員体制の強化、予約制の導入など検討していきたい。



志村 幸司 議員

多岐にわたることも課題である。
新里子育て支援課長 事前に、ど

ういう健診をするのか、職種で何人必要なのか調整する必要がある。発達障害の早期発見対応という点で、保育所や幼稚園で持っている判定会議等の情報提供等含めた協力になると考えている。

山城学校教育課長

5歳児健診

を実施することで、発達の特性が早期に把握できるため、小学校入

質問 体育館使用時間を柔軟にできないか

答弁

地域展開を踏まえ検討していく——生涯学習振興課長



回答された。学校と話し合って欲しい。



土曜日の練習風景・於与那原中学校

執行部も議会もジェンダー平等へ

質問 子どもに柔道を指導している団体から、平日夜の体育館の使用を要望されたが、部活動の在り方に関する方針で、夜7時以降は使用できないと回答された。柔軟に対応できないか。

与那原生涯学習振興課長 地域

展開など状況の変化を踏まえ、柔軟な対応を考えることは大切な課題。検討していきたい。

提言 スポーツ庁に確認すると「スポーツ基本法78号において、公共施設は柔軟に活用してほしい、自治体毎に時間帯は変更可能」と

質問 正規・会計年度職員の産休、育休取得の割合は。

岡総務課長 令和6年度、女性職員は100%、男性は年度をまた

いだこともあり、25%である。

質問 対して、議会会議則には「議員は出産の為に出席出来ないときは、あらかじめ議長に欠席届けを出すことが出来る」のみの記載であ

り規則が不十分。全国的には改定が進んでいるが見解は。

岡総務課長 子育てをしつつ議員活動出来る環境の実現は重要。関連な意見交換をなされると良いと思う。

照屋町長 時代の流れだと思っ

で、議員みなさんで議論され、改正に向けて頂ける方が良いのではないか。

提言 出産はどの立場であろうと認められる人権であり、産休は命

を守る為の権利。議会でも数字を入れた規則を明記し、多様な人材が安心して議員活動出来るよう、町の発展に寄与できるよう、公平な社会の実現に繋げていきたい。

異文化体験から生きる力を学ぶ

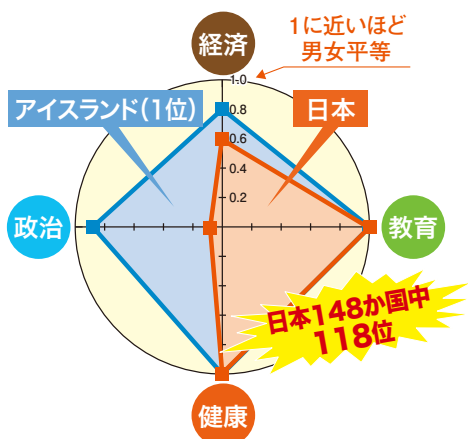
質問 青少年育成交流派遣事業の場所、人材、引率者の選出方法、今後の予定は。

与那原生涯学習振興課長 2年

間は商工会青年部で派遣実績のあった北海道浜中町と交流したが、防災面を考慮した阪神淡路や東日本なども候補に挙がった。今後は人材育成の目的に添った効果のある派遣先を検討していきたい。また、広報誌などで中学生を対象に広く募集しており、昨年は28名中15名を選出した。

垣花教育長 人材育成に強い場所を選定していきたい。

提言 交流場所は幅広く検討し、また、派遣人材も重複することなく、多くの生徒に体験してもらいたい。（2名は2年連続参加）



町政へここが聞きたい!

質問

MICEを白紙にし、経済波及の高い新施設整備を

答弁

県全体の一大プロジェクトであり、県や西原町と共に取り組む——企画政策課長

質問

平成27年の施設整備決定から既に10年が経過し、供用開始時期も見通せない。これ以上、広大な土地を無駄にしない為にも、白紙に戻すか、期限を設けるべきでは。

饒平名企画政策課長

県では、入札公告が不調になった原因を踏まえ、再公募に向けて検討している。

魅力あるまちづくりの形成に向けて、県、西原町と一緒に取り組んでいく。

質問

県が試算した経済波及効果は、当初計画では4万㎡の施設



埋立から20年以上放置されたMICE予定地

規模に対して約400億円。令和4年に2万㎡へ規模を縮小したが、約551億円と上がっており、信憑性に疑問を感じる。通常、施設規模が半分程度になった場合、経済波及効果は上がるのか、下がるのか。

饒平名企画政策課長

一般的な

話だと、規模が縮小すると経済効果も下がる。本町としても、その数値的な根拠や、なぜそうなるのか等を精査していくことは必要と考えている。

質問

MICEありきの県の調査結果に頼るのではなく、本町独自

Gate Way2050

世界と日本を繋ぐ2050年の沖縄

GW2050 PROJECTSの概要

那覇空港、那覇港湾施設、牧港補給地区、普天間飛行場周辺エリアを「価値創造重要拠点」と位置づけ、時代の沖縄の進化を象徴する「世界に開かれたゲートウェイ」として、将来像の具現化を図る。

価値創造を支える4つの柱

- ①新たな産業 ②高度人材育成
- ③空港起点の交通ネットワーク
- ④カーボンニュートラル

で調査を行い、MICE以上に経済波及効果の高い新たな施設整備を模索してはどうか。

饒平名企画政策課長

東海岸地域や県全体に波及する一大プロジェクトであり、関係者が同じ方向性で取り組むことが重要である

為、独自調査は行わない。

質問

GW2050プロジェクト

は、今年度、西海岸地域にMICE施設の具体像を絞り込む予定となっている。東海岸地域より、利便性を含めて優れていることは明らかであり、競合となった場合、太刀打ちできないと思われる。これを機に同推進協議会と連携を取

り、新たな施設整備に向けて取り組んではどうか。

饒平名企画政策課長

同協議会

に対して今後の取り組み、構想などの情報収集を行っていく。

提言

将来を担う子供たちの為、10年、20年先を見据えた施設整備の模索を行ってほしい。

脱炭素先行地域に相応しい取り組みを

質問

与那原町マリンタウン地区

公有地活用事業のA街区において、鉱業法ではなく温泉法での掘削手続きを行った理由は。

饒平名企画政策課長

選定企業

から、温泉利用に伴う掘削を行った後、天然ガス事業に伴う施設整備を検討すると伺っている。

質問

脱炭素先行地域の本町が、

CO2よりも悪影響を与えるメタンガスを大気中に放出することを黙認するのか。

照屋町長

法的に問題がなくても、

この提起をしつかりと押さえられるような方策を、今後、選定企業と協議を持ちながら取り組んでいく。

質問

ふるさと納税の目標額を3億円に

答弁

昨年度の実績を踏まえ今年度目標は2億円を目指す — ブランド推進課長



ちねんまさなり 知念正成 議員

たいと思っている。今年度の目標額は2億円を目指して事業推進していきたい。ふるさと納税の使い道については、ふるさと基金活用事業審査委員会を設置し、各課からの事業提案に基づいて審査を行い事業を決定、実施している。

照屋町長 数値目標を持つことは非常に大切で、ふるさと納税に対する魅力的な返礼品をそろえる努力も必要。今年度の目標額は2億円で、当然それ以上の額を目指す。今後の使途についてはルールの変更も視野に入れて検討したい。

質問

盆・正月に帰省する人に「ふるさと納税」を知ってもらうため、リーフレットを作成してはどうか。また、ふるさと納税額の目標を今年度は3億円、次年度は5億円と目標額を掲げてはどうか。それに伴って使い道もはっきり決め、まず中学校の給食から無料に。その後、順次ふるさと納税額に応じて小学生給食の無料へと計画的に拡大してはどうか。

桑江ブランド推進課長

本町には広報誌、ホームページ及びLINEもあり、既存のツールで対応し

ふるさと納税の返礼品
動画提供しよう!

街路樹を増やし
緑豊かな町へ

緑豊かな町へ

質問 本町の緑化促進をどのように進めるのか。また国道、県道、町道及び町所有地の緑化について伺いたい。

金城まちづくり課長

町民憲章で

「みんなでつくろう、緑豊かな美しい町を」掲げており、公園面積の拡大、国道・県道を除いて可能な限り街路樹を植えるようにしている。

提言

国道・県道も含め、夏場でも

街路樹で木陰があり気持ちよくウォーキングができる環境を作る。またシークワサーを街路樹として推薦する。

児童生徒を対象とした
講話会の実施を

講話会の実施を

質問 小学生・中学生を対象とした社会人講話会を、少なくとも年

に1回実施してほしい。

大浜教育指導主事

教育委員会

では、児童生徒の自立とキャリア形成支援のため、キャリア教育の環境で講演会を開催し、学校の要望に応じて生涯学習振興課と連携し、社会人ボランティアを学校に派遣している。小学校で環境教育や福祉講話、中学校で大綱史講話などを実施している。

南斎場の時間延長を

質問 南斎場の運用時間の状況及び運用時間の延長について、町はどう考えているのか。

吉野生活環境安全課長

開所時間

間は午前8時15分から午後5時15分までで、午前に5件、午後8件、計13件実施。火葬場は3市3町の共同運営で、各市町の協議の上で運営方法を決定している。現時点で、3日以内の火葬が全体の83%、4日以内では94%実施。今年度中に新たに2基増設予定で、令和8年度に稼働を予定している。遺体の状況によっては割り込みも実施し、緊急の場合には回数を増やす取り扱いもしている。

町政へここが聞きたい!



町田元利 議員

質問

大見武区の農地の環境整備を

答弁

アンケートを取り、調整を進めていく——ブランド推進課長

質問

ブランド推進課を中心に、大見武区内の地域計画を進めていると思うが、その目的と進捗状況について伺う。

桑江ブランド推進課長

地域計

画では、農業を担う者ごとに利用農地を集約することに重点をおいており、地域農業の将来の在り方の計画作成、農業を担う者ごとに利用する農地の地図の作成などを目的とし、本町においては、令和6年度中に大見武地区の土地改良区部分に農地の集約が可能と判断し、計画を策定している。

進捗状況について

は、令和6年度中で終了しているの
で100%となつ
ている。

質問

与那原町が管理している地域や南風原町の宮城地区の管理用地があるが、その経緯を伺う。

桑江ブランド推進

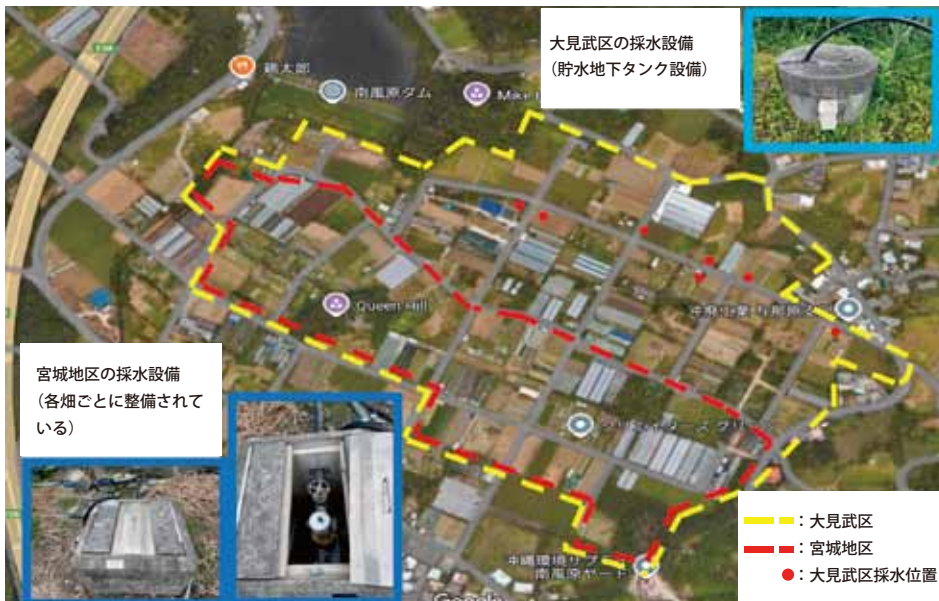
課長

国の土地改良総合整備事業を活用して実施し

ており、与那原町が整備した部分と南風原町が整備した部分の両方があるのが現状である。

質問

宮城地区管理以外の農地への水の供給はどの様になっているか。



大見武区農地参考資料

桑江ブランド推進課長

6基あ

る地下給水井戸に、ポンプで水をくみ上げて使用しているのが現状

である。

質問

宮城地区は畑ごとに水の供給が整備がされているが、大見武区は、地下給水井戸からポンプを利用して離れた畑までホースをひいて水の供給をしたり、水タンクを利用して畑まで運搬している。大見武区も池田ダムからの水の供給は可能か。また、農家として水の供給が最大の課題であり、それが整えば農家を志したい人が増えると思うが、如何か。

桑江ブランド推進課長

土地改

良区に土地を所有している方へ今後、畑をどうしたいのか、水の供給設備などについての質問を含めアンケートを取って現状を把握していきたい。

質問

アンケートはいつまでに実施するのか。

桑江ブランド推進課長

農業委

員会とも調整しながら、早めに進めていきたいと思っている。

その他の質問

●ゲートボール場の日よけ(サンシェード)の設置を

●与那原バイパス(浜田区)大見武区線の信号機の設置を

質問

「介護予防ボウリング教室」申請者全ての参加を

答弁

全ての方が利用できるよう努力する——福祉課長

成を行うことで参加者が楽しめると思う。

において、需要調査及びサウンドディングを実施するので、町単独での企業への働きかけは考えていない。

提言

MICEを誘致することで、

昔の港町で人の流れによって栄えたまちづくりが再現できる。那覇港のように、バースの拡張やLRTの復活などで、MICE周辺やBブロック開発が進む。年に数回MICEでの展示会に出展される業者は近くに滞在するため、旧市街地の活性化にも繋がると思う。

与那原大綱史

安全に楽しむ対策を

質問

綱史の時に、外国人向けに流れが分かるようにしないとケガをする可能性がある。対策をお願いしたい。

桑江ブランド推進課長

綱の持ち方など、英語版で作成したいと考えている。

事件・事故から

子ども達を守ろう

質問

全国で子ども（9歳以下）の行方不明者が1000人以上いて、事件に巻き込まれる事も多い。本町の対策はどの様に考えているか。

吉野生活環境安全課長

与那原

町要保護児童対策地域協議会において、関連する課、学校、児童・民生員、与那原警察署、児童相談所と連携していきたい。

子どもの居場所

提供者と意見交換を

質問

貧困対策として実施しているが、ますます増える一方。親の就労や子供の教育、家庭問題などボランティアの枠を超えている。居場所提供している方々との意見交換は行われているのか。

新里子育て支援課長

毎月会議

を行っている。今年からは学童の家賃補助、送迎支援補助などを実施していく。学童利用料が下がる事で利用者が増えると、親の支援、貧困対策に繋がると考えている。



ふな くに まさ き 議員 船 谷 政 喜

質問

3月議会にて、令和7年度からは申請者全ての方が、ボウリング教室に参加できるようにすると答弁していたが、改善はされているか。

具志堅福祉課長

募集をかけた

ところ、50名の定員に対して81名の申し込みがあり、全員利用を決定しているところである。2期目の募集に関しても同じように実施していく。チーム編成については、町として募集をかける際には仲間づくりもあるので検討していきたい。

提言

孤立を防ぐためのチーム編

大型MICE

企業への働きかけを

質問

町として企業にMICE誘致の営業はできないか。

饒平名企画政策課長

沖縄県に



申請者全てが参加できるようになりました

町政へここが聞きたい！



しろ ま ゆ う き
城 間 優 希 議員

質問 学童保育へ1億5400万円超の補助金の使途は

答弁 今年度より監査をし、補助金の使い道を確認する — 子育て支援課長

質問 町内10か所の学童に

対して年間1億5400万円余の補助金が交付されているが、県内一利用料も高く、利用者に還元されていないと思われる。補助金の具体的な使い道を問う。

新里子育て支援課長 補助金は

長時間保育、障がい児受け入れ、人件費、家賃、送迎支援などに使われており、全体の7〜8割が人件費。利用料と補助金を合わせて運営している。

質問 人件費が大半を占める中、



阿知利保育所
サンシェードの修繕を
早急に！

1番支援員が少ない学童が、最も利用料が安い。利用料にばらつきがあるのは何故か。

新里子育て支援課長 家賃や送

迎費等負担の少ない学童もある。また夏休みなど、長期休暇中の人件費や食事代、1日を通して預かる費用も掛かっている。しかしながら、町で補助金を交付しているの

で、今年度から適正に補助金が使

われているか監査をしていく。

質問 阿知利保育所の園庭サン

シェードが破損しており、遊具が炎天下にさらされていて、とても触れる状況じゃない。修繕の予定は。

新里子育て支援課長 経年劣化

により使用困難な状態。補助金を

視野に、早急に対応したい。

防災マップを

目に付くところに

質問 昨年の津波警報を受け、本

町も様々な課題が出来たと思うが、その後の対策は。

吉野生活環境安全課長 多くの

町民から頂いたご意見を重く受け止め、ご要望のあった飲料水の配

災害時にすばやく
対応できる防災マップを



備を続けている。

質問 防災マップをスマホ等で見ると非常に見えにくいのが、ポスターにして配布は可能か。

吉野生活環境安全課長 防災気

象情報の見直し案が発表されており、それに伴い防災マップを更新する予定である。その後、ポスターとして配布する事は可能であると考

公共施設

利用料の見直しを

質問 観光交流施設利用料につい

て、予約が取りにくい状況がよくあるが、利用料が安すぎではないか。また町外利用料を値上げし、町民との差別化を図るべきではないか。

与那嶺生涯学習振興課長 利用者

増は近隣市町村を含めても、施設不足も影響。利用料改定も含め、関係各課と慎重に協議を重ねて行きたい。

その他の質問

● 町管理の駐車場をコインパーキングに出来ないか

● これからの少子化対策は

質問 新システムで災害対応力強化を

答弁 迅速に対応し、可視化していく ― 生活環境安全課長



識の統一を図ることができる。地域による情報が可視化して見やすくなる。新システムでは、全国の地方自治体や、指定公共機関も利用可能。国と自治体が一体となった災害

○旧システムは、整備から10年以上経過しており、操作性やデータ量に課題あり。また、利用者も国の関係省庁に限られている。

○新総合防災情報システム(SOBO-WE)では、操作性・データ量を大幅に強化するとともに、国の機関だけでなく、地方自治体・指定公共機関も利用可能に。

新総合防災情報システム(SOBO-WE)について

	旧システム	新システム
操作性	手動操作が多く 手間、時間がかかる	自動収集する情報を拡大 地図情報を自動で更新
データ量	表示できる 地図情報が少ない	取得・閲覧可能な 地図情報が増加
利用者	国(関係省庁)(23機関)	国(関係省庁) (23機関) 地方自治体 (1788機関) 指定公共機関 (106機関) 計 (1917機関※)

※2024年7月18日現在

国と自治体等が一体となった災害対応を一層さらに強化。

対応がより一層強化される。

質問 運用を想定して、課題があれば伺う。

吉野生活環境安全課長 迅速にこ

のシステムを使いこなせていけるかが非常に大切だと思う。システムを利用し、住民にいかに素早く情報発信ができるかが課題である。

施設利用者の

満足度向上へ

質問 パワーアップ教室における観光交流施設整備の点検・保守はどのような頻度、体制で行っているのか。

与那嶺生涯学習振興課長 故障発生時はもちろんだが、年に数回保守点検に入る計画を立てている。

質問 設備器具の故障発生時の対応は。

与那嶺生涯学習振興課長 現在、故障しているマッサージ機については、既に生産終了していることから

高齢者が安心して利用できる施設へ



観光交流施設の設備器具を定期的に点検・保守を

修理不可能となっている。

質問 今後の対応は。

与那嶺生涯学習振興課長 供用

開始して10年になり、修繕箇所が多く発生している。優先順位もあるが、マッサージ機については住民のニーズもあるので、補助メニューがないか、指定管理者と検討していきたい。

提言 高齢者福祉事業の一貫とし

て、高齢者の介護予防、健康寿命の延伸に大きく貢献している。利用者の方々が気持ちよく参加できるように進めていただきたい。

町政へここが聞きたい！



質問

本町の待機児童問題、どう取り組む

答弁

認可外施設への案内を行っている — 子育て支援課長

質問

与那原小学校区内では児童の空きがあり、与那原東小学校区内では待機児童がいるが、何人いるのか。また、町としての対応は。

新里子育て支援課長

5月1日

現在、待機児童は4名。3月4月時点では26名いたが、既存の認可外施設で8名、新規施設にて14名をお預かりしている。

質問

認可学童を増やす予定はあるのか。

新里子育て支援課長

現在与那

原町内に10力所の学童があるが、今後は少子化の影響で利用する児

第20期与那原町議会議員一般選挙総括を

議員一般選挙総括を

質問

第20期与那原町議会議員選挙の総括を伺う。

岡総務課長

本年度の選挙は、当初投票実施という形で進んでいた

が、4月19日に立候補者と当選人数が同一ということで、公職選挙

法第104条4項で無投票となった。期日前投票者数は3252

人、投票率は20・88%、不在者投票数は31名の郵送があった。4年前

は、4694名で30・95%となっている。

質問

選挙管理委員会が行った取

り組みは。

岡総務課長

与那原町選挙委員会で初の試みとして「初めての投票カード」と「親子で選挙カード」を配布した。10代及び20代前半の方に選挙に興味を持っていただ

選挙体験記念カード



はじめての選挙記念カード



「つなひきかちゃん」をモチーフに作られたカード

ため、投票した証としてつなひきかちゃんを模した「初めての投票カード」を渡し、未来の主権者教育

という観点で、保護者と来られた子供たちに「親子で選挙カード」を

配った。また、「あなたが大きくなっ

たらあなたの一票をしっかりと行使

してください」というメッセージを

添え、多くの枚数を手渡すことが

できた。

質問

不在者投票、漁師の方や自然を相手に仕事をしている方達

は、天候などで収入の変動があり

時間も大切である。時間の指定、午

前か午後でも変わる。その調整は

できないか。

岡総務課長

郵便局にもできる限りの配慮をしてほしいということに、また、私の方からお伝えする事は可能であると考えている。

その他の質問

● 今後のYONABARUフィッシングフェス開催、運営について

質問

小中学校給食費完全無償化の決断を！

答弁

本年度末限りだった小学校半額補助は次年度も継続する——町長



みやざき たけし 議員 宮里 武志

補助は維持する。保護者負担の軽減は町にとつても喫緊の課題であり、国・県の動向と本町財源をしっかりと確認し、一步でも完全無償化に近づけるよう努力してまいりたい。また、県が小学校を完全無償化した場合、中学校は半額というわけにはいかない。小中学校は同じような形に持っていきたいと考えている。

質問

本年4月から始まっており、中学校は県の半額補助以上が

次年度以降も継続だが、小学校は国の本年限りの交付金で措置されている。県内自治体の過半数が完全無償化に舵を切り、全国知事会も動き、国会でも法案提出された。次年度こそ町の独自財源を上乗せした完全無償化の決意を示すときだと考えるが、町長の見解を問う。

照屋町長

今年度の小学校半額

補助は国の交付金で措置したが、仮に次年度に交付金がなかったとしても、少なくとも小学校の半額

学校給食費半額補助状況

項目	小学校 (当初R8/3月まで)	中学校
給食費月額	5,200	5,800
補助額	2,600	2,900
保護者負担	2,600	2,900

(単位:円)

4月から県や国からの補助を活用し、小・中学生の給食費が本年度限り半額に。次年度以降も給食費の完全無償化を！

給食費無償化で保護者負担の軽減を！



水道料金の値上げを延期し、町民にしっかりと説明を

質問

本年3月議会で多数決の可決に至ったものであり、本員はその経過を尊重する。町民への説明は議会と同じように大事である。しかし経過をみると、総じて町民

不在だったとの批判を受けても仕方がないものであった。例えば、一回だけ開いた町民説明会はたった4人の出席だった。町民説明がなぜ大事か、それはすべての町民と

業者が直接悪影響を受けること、昨今の物価高騰で深刻な生活苦と

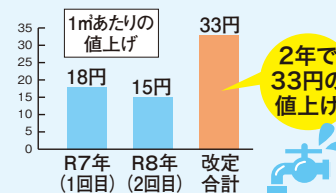
営業苦が沈殿していること、何より公共料金だからである。このま

ま10月実施だと町長も本意ではないと思うので、値上げを1年程度延期し、町民の理解を得る場をつ

くるべきである。その際、問題となる財源は国の交付金約10000

水道料金値上げ予定

1m当たり 値上げ幅	家事用 営業用
R7年10月～	各18円
R8年10月	さらに各15円



万円と、水道事業の累積黒字約5億円の12%程度を取り崩せば実施できる。これは今後の町民と町長の信頼性、関係性からみても極めて大事だと考えるが、町長の見解を問う。

照屋町長

町民へのお知らせは一定程度やってきたつもりである。諮問委員会には、町民代表で区長会

会長と女性会副会長に委嘱しており、一定程度、町民の意見が反映されていると考える。町民の負担軽減では国の支援金を活用して8か月間、基本料金の全部または一部を減免してきた。県の水道料金卸し値が上がったことが値上げ理由である。基金(累積黒字)は、耐震化や老朽管の取り換えなど、今後の大きな事業のために備え、予定通り10月に実施したい。

町政へここが聞きたい！



まつなが こうじ
松長 康二 議員

質問 「窓口受付時間短縮」を周知し意見を聞き検討を

答弁 実施期間、施行期間も含め、議論し決定する — 町長

質問・提言

今回議会への説明があった「窓口受付時間短縮」の件だが、窓口受付は行政のなかでは、一番の町民サービスだと思う。本員は今まで何度か窓口受付の質問と提案（休日の窓口対応）をしていて、過去いくつかの課には、休日対応をしてもらった経緯もある。それを踏まえたうえで何度も言うが、基本的には一般の方々も、行政の皆さんと同じ時間帯で働いていて、役場への申請や受付などには、休暇を取ったり、早めに仕事をあがったりして対応しているのが現状で

本町の課題と窓口受付時間短縮の背景

メンタル不調者の発生

超過勤務の発生や課内で相談する時間が取りにくい。業務処理の停滞、1人で抱え込んでしまう環境が生まれ、メンタル不調者が複数人いる。

ワークライフバランスの低下

複数課にまたがる手続きを終業間際まで受け、超過勤務を前提とした勤務体系となっている。職員のワークライフバランスや人材確保の観点からも魅力的な職場環境が求められる。

業務効率の低下

職員同士の会議時間が取りにくい中、会議中であっても窓口対応で中断せざるを得ない場合があり、適切な住民サービスを検討する時間の確保が難しい状況である。

行政DXの停滞

窓口業務の多忙によりDXスキルを十分に習得する時間がない。また、先進事例の調査、精査を十分に行うことが出来ず、より良い施策に気づいても展開する機会を逸失している可能性がある。

窓口受付時間短縮の実施案と目的

- 窓口受付時間：8:30～17:15 ▶ 9:00～16:30
※8:30～17:15 勤務時間は変更なし
 - 対象部署：全課（コミュニティセンターを含む）
※幼稚園、保育所、児童館、図書館を除く
 - 電話受付：現状どおり 8:30～17:15
 - 庁舎警備：1時間延長 変更前17:00～8:30 変更後16:30～9:00
 - 周知期間：令和7年7月～令和8年3月（9か月）
 - 実施時期：令和7年10月～令和8年3月（6か月）試行期間
令和8年4月～ 本格実施
 - 周知方法：町広報誌、ホームページ、公式LINE、ポスター、チラシなど
- 目的 1. 働き方改革 2. 業務効率の向上 3. 行政DXの推進
4. 職員のメンタルヘルス対策

※上記は令和7年6月時点の案であり確定ではありません。

考えると、基本的には本員も「窓口受付時間短縮」という行政の取り組み実施には反対ではないが、今回、施行期間が10月からというのには反対。試験的実施をおこなうのであれば、月1回、もしくは週1

回窓口受付時間延長や、本町の例規集の就業時間を変更し、月1回の平日で、行政の開庁時間を10時にして、閉庁時間を19時にするなどの試験的な実施も行ってもらいたい。

岡総務課長

昨年5月より検討を開始し、窓口の実態調査、各課ヒアリングなどを踏まえて極力町民生活へ影響が少ない形での実施を模索してきた。DXへの対応、新たな施策検討などの時間を確保することで町民サービスの充実を図っていきたい。併せてワークライフバランスの向上を目指し、働きやすい環境を作ることも重要であると考えている。今後も様々なご意見を参考に実施に向けた準備を進めていく。

照屋町長

実施期間、施行期間も含め、いま一度、しっかりと議論をして決定したいと思う。

ワンポイント

「窓口受付時間短縮」においては、議会への承認は必要なく、行政独自の判断において実施できる案件である。



沖縄県高校総体で22年ぶり優勝した知念高校(女子バレー部)



- 東恩納 瑠花さん(写真左)
(与那原東小学校出身 チーム名: 与那原JVC)
- 具志堅 咲和さん(写真中央)
(与那原東小学校出身 チーム名: 与那原JVC)
- 豊島 りこさん(写真右)
(与那原小学校出身 チーム名: 与那原ヴィクトリー)

Q 今後の目標は

- 東恩納さん: 今までの指導者に感謝し一戦でも多く戦える様に練習に励む。
- 具志堅さん: 第一志望の大学に合格し、夢の実現に向けて頑張っていく。
- 豊島さん: 春高バレーの県予選優勝、全国大会で全てを出し切る、高校での怪我を糧に自分の限界に挑戦したい。

Q 高校総体22年ぶりに優勝した感想は

- 東恩納さん: チームが優勝一筋で全員輝いてカッコよかった。
- 具志堅さん: 応援してくれるOB・OGや先輩・地域の方々の期待の優勝ができてよかった。
- 豊島さん: 去年、西高に負けてその悔しさをバネに優勝できてうれしい。

Q バレーボールをはじめたきっかけは

- 東恩納さん: 母が経験者で友達に誘われたから。
- 具志堅さん: 母が楽しそうにママさんバレーしているの見て始めました。
- 豊島さん: 小学生の頃に友達に誘われて、いつの間にかバレーが大好きになった。

Q 与那原町役場や町議会へ希望・要望は

- 東恩納さん: 沢山の応援宜しくお願いします。
- 具志堅さん: 与東小区域に放課後、勉強できる施設が欲しい。
- 豊島さん: スポーツが盛んな町にしたい。

Q 最後に後輩や町民に一言

- 東恩納さん: 保護者・指導者や周りの方に感謝し沢山成長していくので応援よろしくをお願いします。
- 具志堅さん: 全国大会で一戦でも多く試合ができるようにチーム一丸となって練習に励んでいるので応援宜しくお願いします。
- 豊島さん: 人間性も成長できるチームスポーツに積極的に参加し、日々の成長が感じられるようにお互い頑張っていきましょう。

議会報告会

開催決定

町民のみならず
気軽に参加して
くださいな



上の森かなちホール

9月19日(金)開催

■ 時間: 19時より

1年間の議会活動を報告し、皆様のご質問にお答えします!

アンケートにご協力をお願いします

「よなばる議会だより」に関する
ご意見・ご感想などがありましたら
お聞かせください。



アンケートは
こちらから



9月定例会(予定)

8日(月)~26日(金) 一般質問 ▶ 24日(水)~26日(金)

町民の皆さまはじめまして。この度、広報常任委員会の副委員長を拝命されました新人の仲里賢次です。

さて、今シーズンも大谷翔平選手の活躍が止まりません。6月には投手として復帰し、リハビリ中でありながら160km/h越えのストレートを披露。さらに投手でありながらドジャースのオールスター1前最多本塁打記録を塗り替える等、150年以上の歴史あるメジャーリーグの記録と伝説を塗り替えている瞬間に立ち会えることができ、日本人として、野球ファンとして彼を誇りに思います。これから熱いポストシーズンに向け、益々彼の一投一打から目が離せません。

そのような中、9月5日~14日の期間において、第31回U-18野球ワールドカップが初めて沖縄で開催されます。歴史のある大会が、再び日本で開催されるのは2015年の大阪大会以来2度目となり、地元の声援を背に、前回初優勝した日本代表は連覇を狙います。

是非この機会に球場へ足を運び、大谷翔平選手のように世界で活躍する将来のスター選手の卵を応援してみても如何でしょうか。



議会広報常任委員会
副委員長 仲里 賢次

編集後記